

鏡野町総合計画審議会（第1回）議事録

日時：令和7年4月25日（金）

午後10時～

場所：鏡野町役場3階 特別会議室

1 開会

この度は総合計画審議会委員をご快諾いただきありがとうございます。

本来2月よりの予定がずれ込みましたことご了承ください。

本年度より会議のお茶の配布を控えさせていただきます。

なるべく短時間での会議を心掛けさせていただきます。

2 委嘱状交付

代表して青井委員へ委嘱

3 町長あいさつ

瀬島町長：皆さんおはようございます。本日は総合計画総合戦略の第1回目審議会にお集まりいただきありがとうございます。各分野から代表して出ていただき、今後10年間の総合計画について審議いただく。ベースになるものは合併当時のものから20年経ち、情勢も変わってきている。今回は総合計画の基となる基本構想からご審議いただきたい。合併当時は15000人いた人口も先日の住基では12000をきった。人口減少少子高齢化ということで、若い方がなかなか住んでいただけない社会の中、それを前提としてどう維持していくか、発展していくかを議論いただきたい。だれもが住み続けたいまちというのをコンセプトとして沿っていただければ幸い。私自身5年前の総合計画策定を担当し、10年前の総合戦略にも携わった。石破内閣の地方創生2.0についても沿っていきたい。来年3月までの委員となるがよろしくをお願いしたい。本日は最後まで同席させていただきたい。

4 委員・職員紹介

～各委員自己紹介～

5 会長、副会長選出

会長：中村委員 副会長：北山委員

6 会長あいさつ

中村会長：鏡野町のこれから 10 年間の町政の最も基本で最上位の計画となる総合計画。それを元に人口減少や活性化を実現させるために選択と集中により方向性を決める総合戦略について検討する。町長のお話にすべて集約されていたが、これまで町が大事にしてきたもの、新しく作っていくものの両方を大事にしながら重点をおいていくものについて考えていきたい。ご審議をお願いする。

7 町長より諮問

～審議会へ町長より諮問～

8 報告事項

①鏡野町総合計画審議会・総合計画・総合戦略についての概要説明

～事務局より設置条例、資料 1 について説明～

中村会長：なにかご意見ご質問はあるか。

基本的に第 2 期の計画説明ということなので、スローガンなどは新しいものを考える、施策の体系についても基本構想で改めて変えるか変えないかを含めて議論するということ。

②計画策定のための基礎調査報告について

～事務局より資料 2 について説明～

中村会長：なにかご意見ご質問はあるか。

実感と違うところやさらに必要性のあるデータなどについて、意見などないか。

斎藤委員：16P に産業の町内総生産額の推移があるが、令和 3 年以降は総生産額に対して一人当たり所得が低いように感じる。なにか分析はあるか。 コロナの影響ではないか。他の市町村調査。

事務局：次回お答えできるようにしたい。

田中委員：12P で男女ともに死因として急性心筋梗塞が増えているとあったが、医療の世界では心不全パンデミックが起きている。心疾患でなくなる患者が増えている。慢性疾患で再入院を繰り返しやすい。病院で治療しても、低所得や家族がいないと退院後、増悪があり再入院を繰

り返すなど。病院だけでなく地域で孤立させずに支えられるかが重要で、医療福祉連携や地域ケアが重要。鏡野町の中でも入院患者が地域で暮らしていくために必要なことなど検討が必要かもしれない。関連する福祉の計画などとの連携は必要。

中村会長：7P の世帯推移について、1 人世帯が増えている可能性が高い。1 人世帯対策やその対応も念頭に入れるべき。

農家のデータについて、**林業の分析**が必要なのではないか。

小椋委員：林業かなり衰退、縮小傾向にある。近隣に比べては力を入れていただいている。今後プラスアルファで協議していただきたい。

事務局：次回林業の分析も追加させていただく。

影山委員：小学校中学校生徒数が減っていることは実感している。町内の小学校では増えている学校もある。北部の奥津、上齋原、富地域ではかなり減っている。来年度 30 名くらいになる想定。大野小学校は増えている。ただ、今がピークでこの後減ってくる。人口の偏りを見ても人口が減っている。

椋代委員：園児数が減少している資料があるが、待機児童で育休明けでこども園に申し込んだが受け入れられないという意見ももらっている。4～5 年前は待機なく受け入れられていたが、園児が減っているのに待機児童が出ているのはなぜなのか明確にしていきたい。

瀬島町長：園児の数が減っている中で、保育士も減っており受け皿が小さくなっている。児童生徒について、出生数が 26 年以降は平均しても 95 名程度。出生数というよりも、転入で増えており、保育は受け皿が足らずに受け入れられていない状況がある。

中村会長：生活環境の中で**公共交通の問題について何かしら資料**があればよいと思う。

③町民アンケートの結果報告

～事務局より資料 3、4 について説明～

中村会長：町民アンケートは 3 分の 1 程度の回答率、小中学生は 4 分の 3 の回答。子どもたちに関してはかなり想いがあらわれているのではないかと。重要な調査かと思う。読み込んで議論出来たら良い。

質問や意見、感想などいただけるとうれしい。

田中委員：町民のアンケートでは 10P で政策評価をし、今後取り組んでいく分類がとても良く分かった。現状維持の右下項目に地域福祉の推進という者が入っているが、現在の計画では地域の中でつながりあって意識や体制づくりについて触れてあったが、いまはこの地域福祉が一番の基盤になる。その上で分野施策が位置付けられる。重点施策の中で高齢者やこどもの施策が充実されるなら地域福祉はついてくるものと考えられる。

小中学校の調査報告書について、鏡野町好きかどうかの設問で、95%が好き、どちらかといえば好きと回答されているが、どちらかといえば嫌い、嫌いと答えているこどもはなぜそう

感じたのが重要であると思う。この調査から読み取るのは難しいが、長く住む方からの嫌いという意見や子どもたちの嫌いという意見から何か得られるのではないか。

宇佐美委員：こどもの育成について、中学校の部活が地域移行するという中で、学校の勉強と部活で育成することが大きかったのだが、地域に指導をお願いする形になってくる。いろんな部の指導をしながら子どもたちに人間形成をするという意味で指導している。あこがれる、目指す先生（人）をみて、鏡野町を好きになってほしい。最終的には鏡野町に帰ってきてほしいというのが願いであり、それが指導をしていく大きな部分だと思う。町の皆様にも思っていたきたい。

金島委員：町民アンケートで 33%、こどもが 76%ということで、タブレットが回答しやすかったのだろう。わたしのところにもきたが、項目が多く、書きづらい。どういうふうにまとめられて、使われて改善されているのかがいままで分からなかった。住民が大事なものとわかると回答されるだろう。回答しやすいアンケートとはどういう者なのか。回答率の高い調査で決められる方がよいと思うので、回答率を上げられるような議論もしていきたいと感じた。

事務局：紙ベースとインターネットと両方で回答できるようにしていたが、どのように活用されるのかなどがわかりにくいものであることもある。次回からのアンケートの参考にさせていただきたい。

米山委員：アンケート結果の還元ということはしているか。

事務局：6 年度調査は今後 H P や公民館などで、広報紙などでも一部周知している。

米山委員：7, 8, 9 の間で、現状や弱み、どういったまちにしたいかなど、率直な感想だと思う。すごく参考になることが含まれている。ここに重きを置いて議論すればよい計画になるのではないか。

会長：U ターンや関係人口など町にとって大事である。こどもたちの貴重な結果を活用していただきたい。

近藤委員：大人の回収率は 2000 人の中の 33%である。アンケートは相当数の量がある。量が多いから回答が少ないということもあると思う。日経新聞などのアンケートでは、商品券やクオカードなど配ったりしている。そういうことも大切なのではないか。
こどもたちが鏡野町に残りたい、好きだという意見が多い。鏡野町に住んでいきたいとなると、学校や企業・仕事の問題がある。優秀な方が鏡野町で活躍する場がないというのが事実で、優秀なこどもが鏡野町に残れるような企業誘致なども重要かと思う。

事務局：アンケート回答者について、検討材料としていく。今後 6 月中下旬に地区別の懇談会を行う予定としている。アンケート回答が無かった方でも声を上げてもらえる。ワークショップについても高校生等に行っていく予定。

中村会長：高校生の意見を聞くというのは大変重要かもしれない。

事務局：重要度満足度については前回の結果も出ており、前回と比べてどうかということも見ていただけたらと思う。

④鏡野町第2次総合計画の政策評価報告

～事務局より資料5について説明～

中村会長：非常によくまとめていただいた。アンケートや施策面、現状などがひとまとめになっている。基礎調査、アンケート、政策の整理をお手元に置いて、今後の検討を進められたらと思う。

⑤その他（今後の予定）について

～事務局より資料6について説明～

9 閉会あいさつ（副会長）

北山副会長：本日は第1回審議会に出席いただきありがとうございます。長時間にわたっての説明だったが、次からはもっと掘り下げた協議になるかと思う。ありがたいご意見いただきましてありがとうございました。